

なんでもつくれる東大阪で、
自分でつくる東大阪の本



ヒバリヤ書店×週刊ひがしおおさか×文芸社
共同企画

好きやねん! 東大阪

～みんなで出版にトライ～



ヒバリヤ書店に
あなたの本が
並びます!

原稿募集!

東大阪在住・在勤・在学・出身の方の作品(内容自由)
もしくは
東大阪にまつわる話題の作品

アイデア
だけでも
OK!

2015年2月16日(月) 必着

「めっちゃ元気」な 東大阪の魅力を 日本全国に届けてほしい!

この度、ヒバリヤ書店、週刊ひがしおおさか、文芸社の三社共同企画で、東大阪にまつわる原稿を募集します。東大阪在住の方、それ以外の方でも東大阪に関連した内容であればOK! 小説、エッセイ、自分史、郷土史、写真集、俳句や短歌など、ジャンルは不問。出版をきっかけに、東大阪のことを全国の人にもっと知ってもらいたい! 多彩な顔を持つ東大阪への愛着、東大阪の魅力を発信する作品をお待ちしています。



《こんなテーマでこんな作品を》

- 大学時代を東京で過ごした以外は、古希を迎えた現在まで枚岡に暮らしてきました。町工場の技術者であった私の半生は、まさに東大阪人らしい人生だったと思います。河内気質の私。これまでの歩みを半生記としてまとめてみました。
- 東大阪はなんといっても“モノづくりのまち”。工場は小さくてもその技術は世界に通じる一級品です。一市民としてそれを誇りに思い、町工場やそこで働く人を撮影してきました。歯ブラシから人工衛星まで“なんでもつくれる東大阪”を感じられる写真集になったと思います。
- 東大阪一帯は、古代は海で低地が多く洪水の多かった土地です。そこで、中甚兵衛の事績も含め、この土地の水難の歴史を調べてみました。歴史研究というほど本格的なものではありませんが、改めて知って感慨を深めたことなどを、郷土史エッセイとして綴ってみました。
- 歴史好きの私は木村重成のファン。「大阪夏の陣」の陣跡を訪ねるツアーにも参加したことがあります。死戦に身を投じた木村重成の壮絶な覚悟は、あの徳川家康の心も動かしたというエピソードがあります。木村重成を主人公とした歴史小説を書いてみました。
- 東大阪出身ではありませんが、高校時代ラグビー部だった私にとって花園ラグビー場はまさに憧れの聖地。残念ながら、その聖地でプレーすることはできませんでしたが、私の代わりに夢を叶えてくれる高校生たちを主役にした、小説を書いてみました。
- 3市が合併してできた東大阪は史跡や記念館などの文化施設も多いが、他にも見どころはいろいろ。定年後は市内のさまざまな場所に出掛け、散策を楽しんでいます。生駒山にも登りました。有名無名のスポットを紹介しつつ、東大阪散策をエッセイ風にまとめてみました。
- 東大阪市内で小さな居酒屋を営んでいます。常連のお客さんの多い店ですが、お客さんたちとの出会いや交流を題材に詠んだ短歌がたくさん溜まりました。お客さんたちと共有する思い出の記録として、歌集にまとめたいと思っています。
- 自分にとって最も身近な近鉄の路線。市内の各駅はもちろん、2府3県に跨る路線を利用して、これまでさまざまな場所を訪ねました。今回はその中でも印象的だった場所を取り上げ、“近鉄沿線紀行”にまとめました。

【応募資格 ①②どちらかに該当すればOK!】

- ①東大阪在住、在勤、在学・出身の方(作品内容は自由)
- ② 東大阪にまつわる作品(在住地不問)

【締め切り】2015年2月16日(月)必着

【応募規定】

- ◎出版を目的とした原稿が対象。
- ◎応募作品は自作未発表作品に限る。
- ◎著作権等、諸権利がご自身に帰属する作品。
- ◎氏名(ペンネーム使用の場合は本名も明記)、年齢、性別、住所、職業、お電話番号]を明記してください。※個人情報につきましては、応募者への連絡等に使用いたします。外部に提供することはありません。
- ◎手書きやワープロといった様式、文字組等の書籍については一切問いません。
- ◎応募原稿は返却いたしませんので、必ずコピーをお送りください。
- ◎ご案内差し上げる出版提案は、出版費用著者負担のものとなります。
- ◎文芸社規定により出版のご提案が出来ない場合もございます。ご了承ください。

送付先

【郵送の場合】〒160-0022 東京都新宿区新宿1-10-1 文芸社出版企画部「東大阪」係※「東大阪係」と明記してください。
【メールの場合】info@bungeisha.co.jp※メール件名を「東大阪係」とし、原稿ファイルを添付してください。

お問い合わせ

【電話】03-5369-1960 【fax】03-5369-1961 または上記メールアドレス